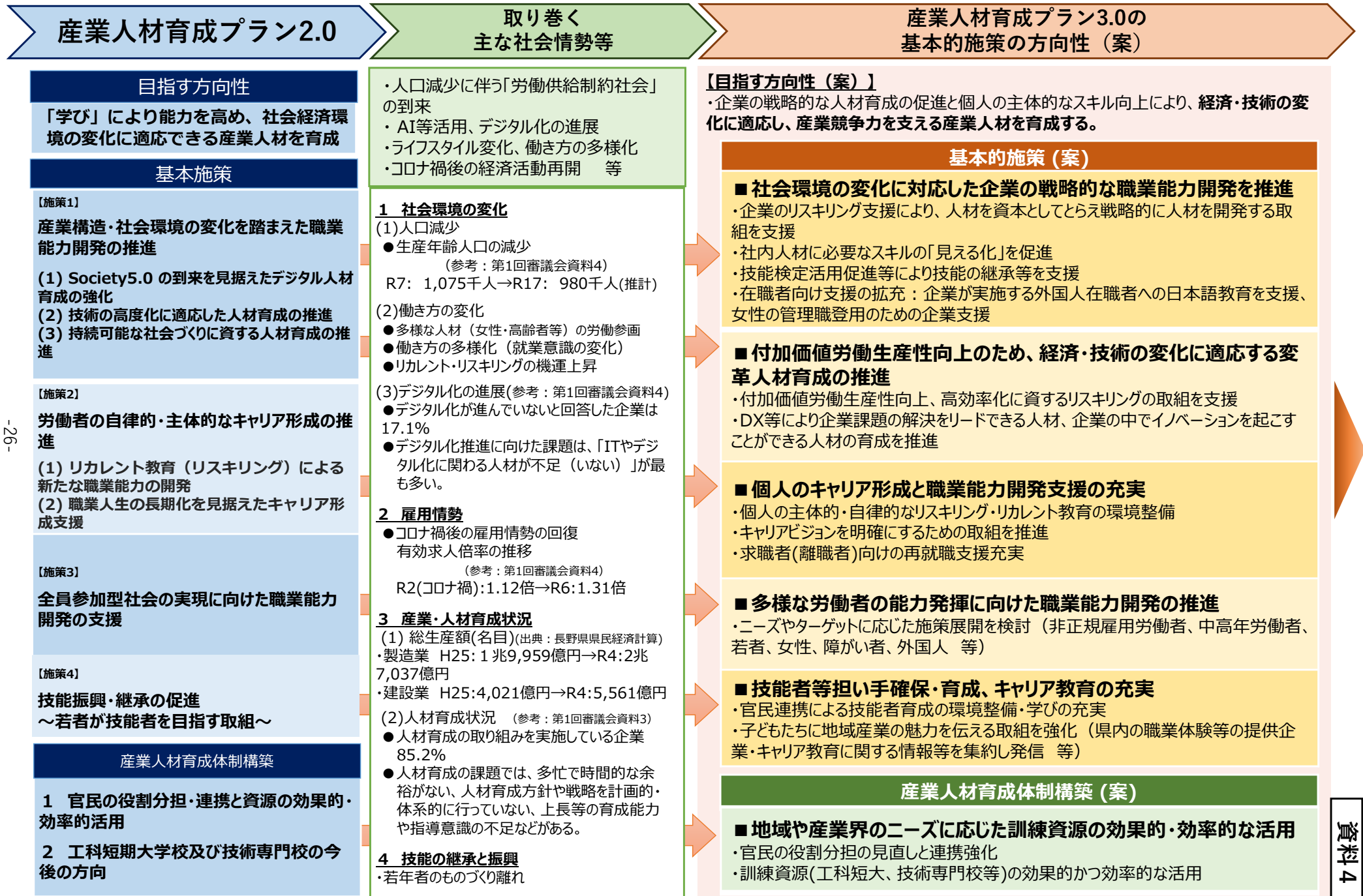


# 産業人材育成プラン3.0基本的施策の方向性 (案) ①

## 1 次期計画の基本的施策の方向性案



## 前頁より

### 産業人材育成プラン3.0の基本的施策の方向性（案）

#### 【目指す方向性（案）】

・企業の戦略的な人材育成の促進と個人の主体的なスキル向上により、**経済・技術の変化に適応し、産業競争力を支える産業人材を育成する。**

#### 基本的施策（案）

##### ■ 社会環境の変化に対応した企業の戦略的な職業能力開発を推進

- ・企業のリスキング支援により、人材を資本としてとらえ戦略的に人材を開発する取組を支援
- ・社内人材に必要なスキルの「見える化」を促進
- ・技能検定活用促進等により技能の継承等を支援
- ・在職者向け支援の拡充：企業が実施する外国人在職者への日本語教育を支援、女性の管理職登用のための企業支援

##### ■ 付加価値労働生産性向上のため、経済・技術の変化に適応する変革人材育成の推進

- ・付加価値労働生産性向上、高効率化に資するリスキングの取組を支援
- ・DX等により企業課題の解決をリードできる人材、企業の中でイノベーションを起こすことができる人材の育成を推進

##### ■ 個人のキャリア形成と職業能力開発支援の充実

- ・個人の主体的・自律的なリスキング・リカレント教育の環境整備
- ・キャリアビジョンを明確にするための取組を推進
- ・求職者（離職者）向けの再就職支援充実

##### ■ 多様な労働者の能力発揮に向けた職業能力開発の推進

- ・ニーズやターゲットに応じた施策展開を検討（非正規雇用労働者、中高年労働者、若者、女性、障がい者、外国人、現場人材 等）

##### ■ 技能者等担い手確保・育成、キャリア教育の充実

- ・官民連携による技能者育成の環境整備・学びの充実
- ・子どもたちに地域産業の魅力を伝える取組を強化（県内の職業体験等の提供企業・キャリア教育に関する情報等を集約し発信 等）

#### 産業人材育成体制構築（案）

##### ■ 地域や産業界のニーズに応じた訓練資源の効果的・効率的な活用

- ・官民の役割分担の見直しと連携強化
- ・訓練資源（工科短大、技術専門学校等）の効果的かつ効率的な活用

#### 第1回審議会発言のテーマ整理との関係

- ・企業の人材育成計画策定支援（キャリア研修計画等）
- ・経営者の学び直し等の支援
- ・技能検定制度の活用促進・資格取得の促進

- ・付加価値の向上
- ・労働生産性の向上
- ・DX人材の確保・育成強化
- ・イノベーション人材の育成
- ・デジタル化への対応
- ・「専門知識」+「デジタル」で現場で活躍できる人材を育成

- ・個人のキャリア形成を支援（キャリアビジョンの明確化）
- ・能動的かつ自律的に行動できる人材を育成（企業、教育機関）

- ・多様な人材の活躍支援（中高年齢層、女性、障がい者、外国人 等）

- ・技能者等担い手確保・育成
- ・キャリア教育の充実
- ・技能検定制度の活用促進・資格取得の促進（再掲）

- ・指導者、研修メニューの「見える化」「体系化」を図る
- ・工科短大、技専校の強み（魅力）の明確化、PRの強化

#### 国の第12次職業能力開発基本計画（案）今後の方向性との関係

今後求められるスキルの変化に対応した戦略的な職業能力開発支援の推進

労働市場でのスキル等の見える化の促進

企業の職業能力開発への支援の充実

個人のキャリア形成と職業能力開発支援の充実

多様な労働者の能力発揮に向けた職業能力開発の推進

技能五輪国際大会を契機とした技能の振興